

第3学年 音楽科

【学習目標】

まつさかしりつまつえしょうがっこう
松阪市立松江小学校



・曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、表したい音楽表現するために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。

・音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようになる。

・進んで音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に親しみとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるも

【学習を進めるにあたって】

使用教材		
教科書	「小学生の音楽3」	(教育芸術社)

持ち物		
教科書 鍵盤ハーモニカ	ファイル リコーダー	筆記用具 タブレット

【学習の約束】

- 積極的に発表して、考えを伝え合いましょう。
- 楽器を大切に使いましょう。
- よい姿勢で歌いましょう。

- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

【学習内容】

前 期	後 期
<p>1. 音楽で心をつなげよう</p> <p>2. 歌って音の高さをかんじとろう</p> <p>3. リコーダーのひびきをかんじとろう</p> <p>4. 拍にのってリズムをかんじとろう</p> <p>5. せんりつのとくちようをかんじとろう</p>	<p>6. 曲のかんじを生かそう</p> <p>7. いろいろな音のひびきをかんじとろう</p> <p>8. ちいきにつたわる音楽でつながろう</p> <p>9. 音の重なりをかんじて合わせよう</p> <p>※子どもたちの様子や社会情勢、他の行事との関係で 学習の順序を変える場合があります。</p>

【評価の観点および場面・方法】

評価の観点		評価の場面・方法
知識・技能	うたえん きめん そくする	授業の様子 歌のテスト 鍵盤ハーモニカテスト リコーダーテスト
思考・表現・現象判断	くふう 工夫する・き聞く	授業の様子 発言・発表 鑑賞 歌のテスト 鍵盤ハーモニカテスト リコーダーテスト ワークシート
取り組み態度	主体的態度	授業の様子 発言・発表 ワークシート(ふり返り)